

立命館大学校友会東日本大震災復興支援事業計画（第一次）について

1. 目的

- ①校友の校友による校友のための復興支援とし、被災地・日本の復興に繋ぐこと。
- ②被災地の校友（校友会）のニーズに応え、校友会全体の活動の活性化・組織の強化に繋ぐこと。

2. 支援の対象

主として、岩手、宮城、福島において被災された校友の方々

3. 事業の概要

事業A：被災地の校友（校友会）と全国の校友（校友会）とを繋ぐ「場」と「機会」の創出

① web サイト上での情報の発信と交換の場の創出と展開

復興支援に関する情報を発信し交換することを目的とした「立命館大学校友会東日本大震災復興支援情報サイト」を新たに開設します。

② 「オール立命館校友大会 2011in 京都」への被災された校友の招待

10月29日（土）に開催する「オール立命館校友大会 2011in 京都」に、岩手・宮城・福島各県にて被災された校友の皆様（各県より10名様まで、合計30名様）をご招待（総会・懇親パーティーへのご招待、交通費・宿泊費の補助として50,000円を支給）します。

③ 被災地校友（校友会）の招聘に伴う補助

都道府県・グループ校友会が復興支援の取組みの一環として被災地の校友を当該団体の主催する企画に招聘する場合、当該団体からの申請に基づき、当該団体に対して、招聘に伴う交通費・宿泊費の一部を補助します。

招聘地のエリア	招聘者1名あたりの補助金額（円）
北海道	30,000
東北	10,000
関東・甲信越	10,000
北陸	30,000
東海	30,000
近畿	30,000
中国	50,000
四国	50,000
九州	50,000
海外	50,000

その他、校友会若手役員の被災地校友会総会への出席をはじめとする被災地の校友（校友会）訪問なども予定しています。

事業B：被災地の校友会による独自の取組みに対する支援

被災地の校友会が独自に復興に向けた取組みを行う場合、当該校友会からの申請に基づき、経費を支援します。

事業C：義援金の募集の継続と推進、配分

被災された校友の方々に対するお見舞い金とすることを目的とした、義援金の募集の継続と推進に取り組みます。また、受付状況の推移に伴い、適宜、配分を決定します。

ご協力いただいた個人、団体・グループの芳名を会報「りつめい」に掲載（個人については、氏名、卒業年、学部・研究科名を公表）させていただきます。ただし、「立命館大学校友会東日本大震災復興支援情報サイト」上では、団体・グループ名のみとし、個人については人数のみを公表しま

す。

復興支援事業の枠組み以外でも、「オール立命館校友大会 2011in 京都」では、参加費および広告協賛金収入の10%を義援金へ充当することや、懇親パーティーでの東北産食材・飲料の使用などを予定しています。

復興支援事業の詳細については、「立命館大学校友会東日本大震災復興支援情報サイト」（9月26日オープン予定）にて、ご確認ください。

→<http://www.hajimari.info/next> （立命館大学校友会のホームページからアクセスできます）